

ひょうご健康的な食環境づくりプロジェクト



～安心して長生きできる 健康的で持続可能な社会～

年齢、性別、経済状況、健康関心度等にかかわらず、誰もが自然に健康的な食品に手が伸び、健康が身近である社会をつくることにより、健康寿命(平均自立期間)が延伸することを目標に活動します。

産学官と消費者(県民)による協働

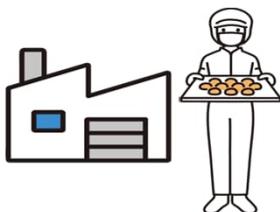
兵庫県の健康課題

減塩

フレイル予防

栄養バランス

若い女性のやせ



食品製造・配食事業者

開発

塩分控えめ加工食品、たんぱく質が十分にとれる惣菜栄養バランスに配慮した弁当等



流通事業者

販促

商品パッケージポップによる訴求、従来品と同等価格の設定等



消費者

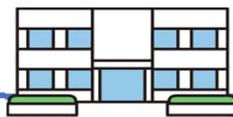
活用

理念を受け取る商品やサービスを総合的に評価する取組みに対する興味関心の芽生え

主体的で豊かな食・健康につながる情報共有

学識・関係団体・県

プロジェクトの推進を支援



客観的な視点から信頼性のある情報を生活者へ発信、多面的な情報を各方面の事業者へ紹介等



健康的な食品に手が伸び意識なくとも健康に

		現状	目標
健康	男	80.41歳	81.16歳
寿命	女	84.93歳	85.68歳

メディア



事業者の多面的な活動

各社が策定した行動目標に沿って推進

知らずに控えめ塩分-1g



イベントの企画・実施
(事業者マッチング、県民向けイベント、実証事業)

たんぱくしっかりキャンペーン



たんぱく30g
たんぱく20g
たんぱく10g

交流会・勉強会の開催
(ESG、健康、SDGs等)

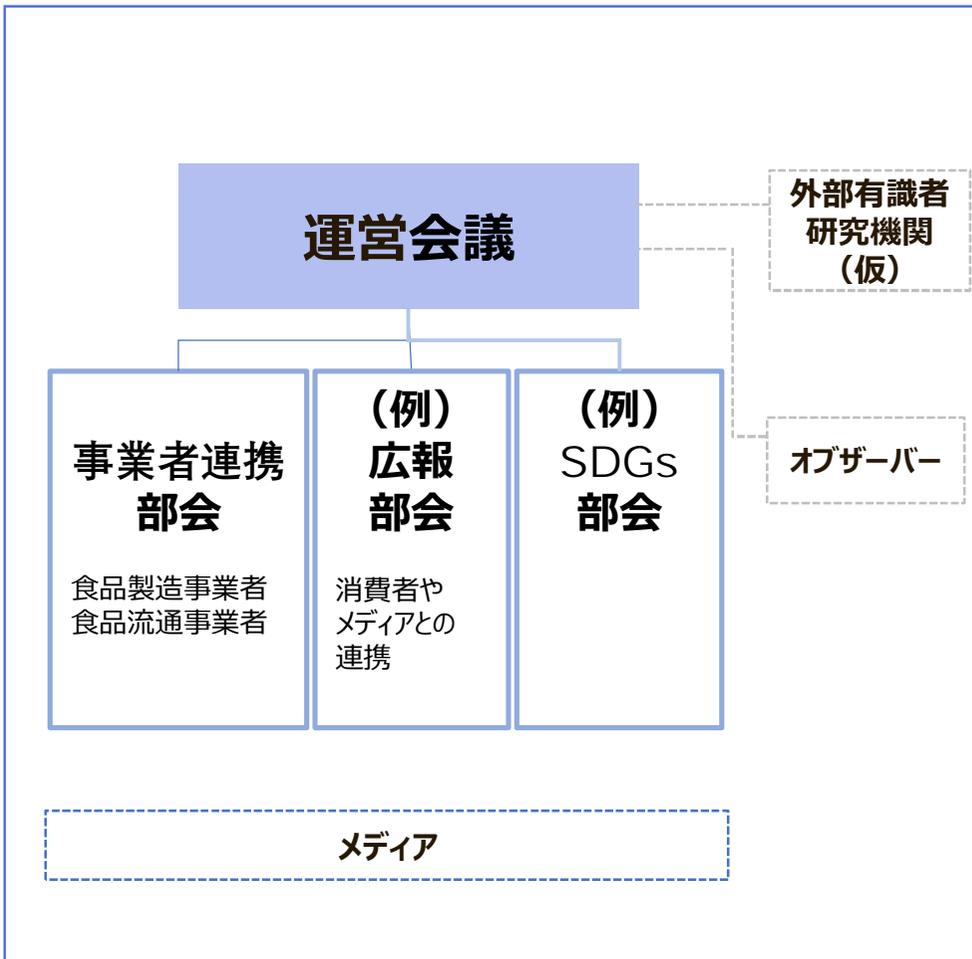
登録事業者限定セミナー



異業種と交流

プロジェクトの組織図

運営体制



組織	主な取組内容 (案)	開催頻度
運営会議	<ul style="list-style-type: none">プロジェクト規約の策定プロジェクト目標の設定と評価活動計画の検討各種行事の決定	2回/年
事業者連携部会 (意見交換会)	<ul style="list-style-type: none">事業者連携の推進のための、イベント等の企画・開催	2回/年
(例) 広報部会	<ul style="list-style-type: none">消費者向け情報発信など、広報活動の企画・開催	1~2回/年
(例) SDGs部会	<ul style="list-style-type: none">SDGs等活動テーマ推進に向けた勉強会の企画・開催	1~2回/年

活動テーマの背景

食塩の過剰摂取

- 兵庫県民の食塩摂取量は9.8gで**目標値を3g上回る**
- 食塩の過剰摂取は、高血圧、動脈硬化、脳血管疾患等の進行につながるため適塩が推奨されている

高齢者の低栄養

- 心身の活力が低下し、要介護状態、死亡等の危険性が高くなった状態であるフレイルの予防が重要。**フレイル予防には栄養、運動、社会参加が鍵**となる
- 兵庫県の**低栄養傾向(BMI20以下)高齢者は18.4%**で全国値を上回る

若い女性のやせ、偏った栄養バランス

- 低出生体重児が生まれる率が高くなる**若年女性のやせは22.7%**で全国値を上回っている
- 偏った食事をしているものは62.5%、**食習慣改善の意欲がないものは約40%**

理念

わたしたちは年齢、性別、経済状況などに関わらず一人ひとりの個性が大切にされ、誰もが**“安心して長生きできる健康的で持続可能な社会”**をめざします。



健康である
ことが
価値になる